

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 アフタースクールわんぱく

公表日 年月日

利用児童数 22

回収数 21

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	90	10				クールダウンのための部屋を準備している。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	95	5			送迎時に職員が2人乗車していて安全確保がされていると感じています。	安全を第一に考えた配置人数で支援を行っている。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	85	15				構造化を工夫して過ごしやすい環境となるよう都度改善している。バリアフリーである。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	90	5		5		活動前後は清掃や消毒を行っている。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	95			5		日々の子どもの様子を丁寧を観察し、職員間で共有しながら個々の特性に応じた支援を行えるよう努力している。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	95			5		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	90	5		5		子どもと保護者の希望、ケース会議等で話し合った課題を基に作成している。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	95			5		保護者の希望、関係機関との情報共有、日々の様子等から必要と思われる支援内容をできるだけ具体的に設定している。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	95			5		計画内容を職員間で共有し支援を行うよう努力している。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	90	5		5	室内だけではなく外の活動もあるので助かる。	複数のスタッフにより新しいプログラムのアイデアを取り入れるよう努力している。
保 護 者 へ の 説 明 等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	57	28	5	10	直接的な交流は個人としては希望がなく参加していません。	近隣の外出先での偶発的な交流がある。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100					契約時に行っている。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100					契約時及びモニタリング時に行うようにしている。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	90			10		ペアレントトレーニングを保護者会の時に行っている。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	90	5		5	連絡帳や面談で子供の様子を伝えたり教えてもらっている。いつもありがとうございます。	日常的には連絡帳や電話、メール等を通じて行っている。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	95			5	何か聞いた時に相談に乗ってくれます。いつもありがとうございます。	定期的にモニタリングを行っている。それ以外でもできる限り相談を受けられるようにしている。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	95	5			いつもありがとうございます。	常に共感的な支援を心がけている。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	80	10	5	5	夏祭りでも参加でき「楽しかった、また行きたい」と言っていました。	保護者会は年1回は行うようにしている。きょうだいへの支援は夏祭り等行事への参加や保護者を通じて相談事を聞き助言させていただいている。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	100					日頃から相談や申し入れがしやすい雰囲気や心がけている。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100				挨拶がない職員がいて相談させて頂きました。療育の場ですので社会のルールを学ぶためにも挨拶はして頂きたいです。子どもたちの前ではどうなのかな？と不安になりました。現在不安感は大丈夫です。	子どもは日々の活動を通して意思疎通を心がけ、保護者とは多様な連絡手段を使い、速やかな情報伝達ができるよう配慮している。相談や申し入れがあれば速やかに対応するよう努力している。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	90	10			毎月楽しみにしています。	月に1回を目安に日々の活動や行事の様子をおたよりで伝えている。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	90	5		5		十分気を付けている。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	90	5		5		保護者に配布している。保護者会等で繰り返し説明の機会を持てるようにしたい。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	95	5			毎月行われているので子どもも慌てずに動けて安心します。	1か月に1度避難訓練を行っている。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	95	5				安全に過ごすことを最優先として支援を行っている。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	95	5				小さな怪我でも報告するようにしている。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	95	5			好きな職員さんがいるので落ち着いて行ってくれます。母も子どもも安心しています。	安心して過ごせる場所であることを常に心がけている。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	95	5			嫌がらずにニコニコで行っています。とても楽しみにしています。	楽しみながら活動できるよう日々模索している。
	29	事業所の支援に満足していますか。	100				いつもありがとうございます。いつも寄り添っていただきありがとうございます。入院時は大変お世話になりました。	より良い支援を目指し、職員全体で日々努力している。